

図書館教育担当者研修会



11月25日（木）に、図書館教育担当者研修会を実施しました。昨年は資料を配布しただけで実施できなかつたので、今年は実施できて良かったです。内容は、以下の2点です。

① 令和3年度の子どもの読書活動の進捗状況

第二次子ども読書活動推進計画に基づき、様々な活動が行われている。少しずつ進んでいる。各学校もできるところから取り組んでほしい。

② 「講演」

演題「子どもの読書活動に関する取組～2019年度小針中学校の実践から」

講師 新潟市立小針中学校 図書館司書 坂井智子様

生徒数が800人を超える大規模校の司書として取り組んだことを教えてもらいました。小針中学校の図書室は、特徴が2点あります。

- ・図書室が教室から離れている。
- ・図書室の広さが2教室分くらいなので、1クラスが利用可の状況。

そこで、次のことに取り組んでいます。

- 1 校舎内で本に親しめる環境整備
 - (1) 渡り廊下に辞書や「本の返却BOX」の設置
 - (2) 保健室や教務室に「出張図書館」
- 2 学校図書館で本に親しむための環境整備
 - (1) 各種テーマ展示コーナーの設置
- 3 広報紙の発行・広報活動

映像でその様子を見せていただきました。

11月の子ども読書活動

新潟市は、なんともうらやましいことに、全ての学校に司書を配置しています。ですから、時間をかけて図書館の仕事に取り組むことが可能です。多くの仕事を抱えながら坂井さんと同じことはできませんが、「これならできそう」と思うことをやっていきたいものです。そして、「司書配置」もあきらめずに声をあげていきましょう。また、「生涯にわたって読書を楽しむ」種まきをしていきましょう！



<川治小学校3年生>



<橘小学校2年生>



<津南小学校6年生>

川治小学校は、11月5日（金）と8日（月）の2日間で、1、2、3年生の3学年で出前授業をしました。橘小学校の2年生は、11月24日（水）に、情報館を訪問してくれたので、見学や本の貸出しとセットで本の紹介や読み聞かせをしました。津南小学校では、11月26日（金）に、たくさんの本を紹介し、国語の学習につなげてもらいました。子どもたちは、本の紹介を楽しんで聞いてくれました。また、水沢小学校、



<水沢小学校>

鑑島小学校、中条小学校、東小学校では、読書週間の取組としてブックトークをしました。多くの学校から、出前授業やブックトークを依頼していただきありがとうございました。今後もお待ちしています。

本好き、読書好きの子は多いと感じます。ちょっとしたきっかけで子どもたちの読書熱を高めることができる…そのお手伝いができれば嬉しいです。